

2018年度

学内進学試験要項

関西大学大学院

個人情報の取扱いに関する重要事項

関西大学大学院では、入学試験の出願にあたってお知らせいただいた個人情報（住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報、以下「個人情報」という。）について、法令および関西大学大学院個人情報保護方針に従って取扱います。

関西大学大学院個人情報保護方針については、本学ウェブサイトのトップページ（<http://www.kansai-u.ac.jp/>）から「個人情報の取扱いについて」をご参照ください。

1 個人情報の利用目的

志願者の個人情報については、以下の利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用します。

- (1) 入学試験実施（出願処理、受験票発送および入学試験実施）
- (2) 合格者発表
- (3) 入学までの諸手続

2 個人情報の管理

関西大学大学院では、上記1の目的で収集した志願者の個人情報について、個人情報保護管理者を定め厳重に管理し、一定期間保管後、法令等に基づき適切に廃棄します。

3 個人情報の共同利用について

次の外郭団体は、下記の目的および情報に限定して、個人情報を本学と共同して利用します。

関西大学共済会（以下、「共済会」と略す。）

共済会は、学生生活の向上を図ることを目的として、傷病、入院、死亡、賠償責任等に係る共済制度を実施しています。

<利用の目的および情報は以下のとおりです。>

- 入学金(入学登録金)納入者の手続番号、氏名、生年月日、研究科・専攻・専修の情報
(共済会加入金の納入状況確認および共済会加入手続のため)

4 個人情報の第三者提供について

関西大学大学院では、志願者本人の同意があった場合、または、法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に提供することはありません。

5 個人情報の預託について

上記1に関する業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、個人情報保護水準が十分な業者を選定し、志願者の個人情報の取扱いに関する条項を設けた契約を結んだ上で、関西大学大学院の個人情報保護方針に従った方法により適切に取扱うよう管理します。

6 関西大学大学院入学試験の統計資料について

関西大学大学院では、個人が特定されない状態で入学試験の統計資料を作成しています。この統計資料は、関西大学大学院進学希望者への情報提供、当該データの分析および今後の関西大学大学院入学試験のために利用します。

7 個人情報の開示、訂正、削除について

志願者から個人情報の開示・訂正・削除の請求があった場合、志願者本人であることを確認後、法令・基準等に基づき、速やかに対応いたします。なお、入学試験の合否判定の評価に関する事項については開示しません。

8 問い合わせ窓口

個人情報の開示、訂正、削除等、志願者の個人情報に関するお問い合わせは、関西大学入試センター大学院入試グループにご連絡ください。

関西大学 入試センター 大学院入試グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号 TEL: 06-6368-1121 (大代表)

目 次

個人情報に関する重要事項

I	2018年度入学試験日程および各種手続期間一覧	1
II	出願から入学手続までの流れについて	2
1	出願手続	2~3
2	受験票のダウンロード	3
3	入学試験日	3~4
4	合格者発表	4
5	入学手続	4
III	Web エントリーおよび入学検定料の納入について	5~6
IV	Web エントリー・出願書類に関する注意事項	7~8
V	入学検定料納入に際しての注意事項	8~9
VI	各研究科募集内容	10
	■法学研究科	11~18
	■文学研究科	19~23
	■経済学研究科	24~27
	■商学研究科	28~32
	■社会学研究科	33~36
	■総合情報学研究科	37~43
	■理工学研究科	44~55
	■外国語教育学研究科	56~60
	■心理学研究科	61~63
	■社会安全研究科	64~70
	■東アジア文化研究科	71~73
	■ガバナンス研究科	74~76
	■人間健康研究科	77~79
VII	長期在学制度について	80~81
VIII	共通事項	
1	障がいのある受験生等への受験上の配慮および 修学上の配慮について	82
2	受験上の注意	82~83
3	入学試験実施に際しての対応について	83~84
4	入学手続きについて	84
5	2018年度 学費	85~86
6	奨学金のご案内	87~88
7	関西大学への主な交通機関	89
8	試験場のご案内	90~94

出願書類（本学所定用紙）

- ・ 出願書類
- ・ 宛名シート

Web エントリーに関する Q&A

I 2018 年度入学試験日程および各種手続期間一覧

出願手続は、Web エントリー、入学検定料の納入、出願書類の提出により完了します。

Web エントリーのみでは出願したものとして取り扱いません。

出願に際しては本冊子に記載の内容を十分に確認して手続きしてください。

【予備日の設定について】

台風接近による暴風警報発令および交通機関運行停止により試験を延期する場合は、下記のとおり予備日に実施します。その場合は、試験当日 7 時に本大学院入試情報サイトに掲載します。

日程	6月募集	7月募集	10月募集
研究科	総合情報学研究科 理工学研究科 社会安全研究科	文学研究科 社会学研究科 外国語教育学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科 人間健康研究科	法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 総合情報学研究科 外国語教育学研究科 心理学研究科 社会安全研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科 人間健康研究科
Web エントリー期間 入学検定料納入期間	2017年5月2日(火)～5月19日(金)	2017年5月19日(金)～6月2日(金)	2017年8月25日(金)～9月8日(金)
出願書類提出期間	2017年5月12日(金)～5月19日(金)	2017年5月26日(金)～6月2日(金)	2017年9月1日(金)～9月8日(金)
受験票ダウンロード 開始日	2017年6月5日(月)	2017年7月3日(月)	2017年10月2日(月)
試験日	【総合情報学・社会安全研究科】 2017年6月10日(土) (予備日)2017年6月24日(土) 【理工学研究科】 2017年6月11日(日) (予備日)2017年6月25日(日)	2017年7月9日(日) (予備日)2017年7月23日(日)	【総合情報学・社会安全研究科】 2017年10月7日(土) (予備日)2017年10月28日(土) 【総合情報学・社会安全研究科以外】 2017年10月8日(日) (予備日)2017年10月29日(日)
合格者発表日	2017年6月16日(金) (予備日)2017年6月30日(金)	2017年7月14日(金) (予備日)2017年7月28日(金)	2017年10月13日(金) (予備日)2017年11月10日(金)
入学手続Ⅰ-(1)	関西大学を卒業または関西大学大学院を修了した者は、 入学金<入学登録金>を徴収しないため、この手続きは不要です。		
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2018年2月16日(金)～3月16日(金)		

日程	12月募集	2月募集
研究科	外国語教育学研究科	法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 総合情報学研究科 理工学研究科 外国語教育学研究科 心理学研究科 社会安全研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科 人間健康研究科
Web エントリー期間 入学検定料納入期間	2017年10月27日(金)～11月10日(金)	2017年12月22日(金) ～2018年1月12日(金)
出願書類提出期間	2017年11月2日(木)～11月10日(金)	2017年12月22日(金) ～2018年1月12日(金)
受験票ダウンロード 開始日	2017年12月4日(月)	2018年2月19日(月)
試験日	2017年12月10日(日) (予備日)2017年12月17日(日)	2018年2月24日(土) (予備日)2018年2月25日(日)
合格者発表日	2017年12月15日(金) (予備日)2017年12月22日(金)	2018年3月2日(金)
入学手続Ⅰ-(1)	関西大学を卒業または関西大学大学院を修了した者は、 入学金<入学登録金>を徴収しないため、この手続きは不要です。	
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2018年2月16日(金)～3月16日(金)	2018年3月2日(金)～3月16日(金)

学内進学試験以外の学生募集要項は別冊子で案内しています。

Ⅱ 出願から入学手続までの流れについて

1 出願手続

出願手続には、次の(1)Web エントリーおよび出願書類の印刷、(2)入学検定料の納入、(3)出願書類の提出の全ての手続が必要です。出願にあたっては各手続の注意事項をよく確認して手続きしてください。なお、手続期間については、1 ページ「Ⅰ 2018 年度入学試験日程および各種手続期間一覧」をご確認ください。

(1) Web エントリーおよび出願書類の印刷

(ア) Web エントリー

5～6 ページ「Ⅲ Web エントリーおよび入学検定料の納入について」を参照のうえ、所定期間内に手続きしてください。

なお、Web エントリー完了後に付与される整理番号は 3 ページ「2 受験票のダウンロード」の際に必要となりますので必ず控えておいてください。

【Web エントリーサイト URL】

<https://www.univ-jp.com/kansai-u/>

注 パソコンからの利用を推奨します。

(イ) 出願書類の印刷

Web エントリー完了後、志願票一式を印刷してください。

なお、志望理由書（・研究計画書）および封筒貼付用宛名シート等の必要書類については、出願書類のダウンロード画面から印刷してください。

また、出願書類として必要な書類は後掲の「Ⅵ 各研究科募集内容」の「出願書類」で必ず確認してください。

(2) 入学検定料の納入

入学検定料 35,000 円を所定期間内に納入してください。

納入にあたっては 8～9 ページ「Ⅴ 入学検定料納入に際しての注意事項」を参照し、手続きしてください。

なお、一旦納入された入学検定料は、返還いたしません。

(3) 出願書類の提出

出願書類を市販の角2封筒に入れ、「封筒貼付用宛名シート※」を貼付したうえで、所定期間内に下記の「出願書類提出先」へ提出してください。

※「封筒貼付用宛名シート」は出願書類のダウンロード画面から印刷してください。

[持参の場合]

出願期間中の10時～16時の間に高槻ミューズキャンパス（ミューズオフィス）へ提出してください。

※持参する場合も「封筒貼付用宛名シート」を角2封筒に貼付して提出してください。

[郵送の場合]

出願期間内に簡易書留速達にて郵送してください（締切日必着）。

2 受験票のダウンロード

受験票は発送しませんので、各自で各日程の受験票ダウンロード開始日10時から試験当日までに、下記のURLからダウンロードのうえ、A4サイズで印刷し、試験当日に持参してください。

【受験票ダウンロードサイト URL】

<https://www.univ-jp.com/jyukenhyo/kandai/>

注1 パソコンからの利用を推奨します。

注2 ダウンロードにはWebエントリー完了時に付与された整理番号および生年月日が必要となります。

注3 整理番号は、Webエントリー完了後、Webエントリーの際に登録したメールアドレスに届くメールに記載されています。

3 入学試験日

(1) 試験当日

試験開始20分前までに試験場へ入室してください。

試験開始30分経過後の遅刻者には受験を許可しません。

なお、交通機関等の遅れによる遅刻の可能性がある場合には、各試験場の入試実施本部へ連絡し、指示を受けてください。

(2) 試験場

【法学・文学・経済学・商学・社会学・理工学・外国語教育学・心理学・東アジア文化・ガバナンス研究科】

関西大学 千里山キャンパス 第1学舎または尚文館（予定）

入試実施本部：06-6368-1407

【総合情報学研究科】

関西大学 高槻キャンパス B棟（図書・教室棟）

入試実施本部：072-690-3213

【社会安全研究科】

関西大学 高槻ミュージーズキャンパス
入試実施本部：072-684-4000

【人間健康研究科】

関西大学 堺キャンパス
入試実施本部：072-229-5042

※ 試験場の詳細については、「受験票」での通知および試験当日の掲示にてお知らせします。

4 合格者発表

合格・不合格の通知は、各日程の合格者発表日に本人宛に「速達郵便」で発送します。
これが唯一の正式な通知です。

送付状況等により通知書が届くのは翌々日以降となる場合もあります。

- 注1 通知書の郵送途中で生じた事故（紛失、個人情報の漏えい等）について、本学では責任を負いかねます。
- 注2 大学構内において掲示による発表は行いません。
- 注3 合格者発表に関する電話などによる問い合わせには一切応じません。
- 注4 筆記試験、口頭試問の両方またはいずれかを欠席した場合、合否通知は行いません。
- 注5 合格者の受験番号は、本大学院入試情報サイトに期間を限って掲載します。

5 入学手続

合格者には「合格通知書」、「入学時納付金納入用紙」等の書類を送付しますので、同封書類の案内に基づき、次の入学手続を行ってください。所定の期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません。

詳細は、84 ページの「4 入学手続について」を参照してください。

Ⅲ Webエントリーおよび入学検定料の納入について

次の手順により、Webエントリーおよび入学検定料の納入を行ってください。

1 Webエントリーのページへアクセス

Webエントリーのページは、以下のURLからアクセスしてください。

<https://www.univ-jp.com/kansai-u/>

2 Webエントリーとその後の手続の流れを確認

初めて出願する場合は、「出願登録する」を選択してください。



試験日程一覧 <出願情報の登録>

● 出願できる入試一覧

8月募集

大学院	入試種別	出願期間	受付状況
理工学研究科	修士課程前期課程 - 一般入学試験 修士課程後期課程(秋季編入学) - 社会人入学試験	6月30日(金) ~ 7月14日(金)	受付中

● 出願登録する ● 登録内容を修正する

3 利用規約、個人情報の取扱いを読み、「同意する」をクリック

4 志望情報入力

5 個人情報入力

6 出願内容確認

7 支払い方法の選択および出願情報の登録完了

支払金額と手数料が表示されます。支払方法を確認し、「出願登録を完了する」をクリックしてください。登録が完了すると、整理番号が表示されます。整理番号は受験票をダウンロードする際に必要です。

8 必要書類を確認、提出

志願票および他の出願書類を印刷し、提出してください。

- 各日程のWebエントリー期間の締切日23:00までに完了してください。
- コンビニエンスストアや金融機関ATM【ペイジー】で入学検定料を納入する際には、出願登録完了時に取得した[番号]が必要です(番号は支払先によって異なります)。

9

入学検定料の支払い

詳しい支払方法については、Webエントリー画面の「入学検定料の支払方法について」を参照してください。

下記①～⑤のいずれかの方法でお支払いください。

『Webエントリー完了後』に入学検定料の支払い

①金融機関窓口または本学出納窓口

現金支払

※Webエントリー画面から「銀行振込」を選択

お支払いの際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
※印刷した振込依頼票は、金融機関および本学出納窓口専用です。（コンビニエンスストアでは使用できません。）

②コンビニエンスストア

現金支払

※Webエントリー画面から「コンビニエンスストアで支払う」を選択

セブンイレブン	ローソン ミニストップ (Loppi)	ファミリーマート (Famiポート)	サークルK・サンクス (Kステーション)	セイコーマート (クラブステーション)	デイリーヤマザキ スリーエフ
レジにて「インターネット支払い」の旨を伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。	「各種サービスメニュー」を選択	「代金支払い」を選択	「各種支払い」を選択	「インターネット受付・各種代金お支払い」を選択	レジで「オンライン決済」とお伝えください。
※プリントしなかった場合は、番号を伝えるのみでOKです。	「各種代金・インターネット受付」を選択	「各種代金お支払い」を選択	「オンライン決済番号」を入力	「オンライン決済番号」を入力	レジ画面で「オンライン決済番号」を入力
マルチコピー機は利用しません。	「各種代金お支払い」を選択	「お客様番号」「確認番号」を入力	端末から出力された申込券を持って、レジでお支払いください。	端末から出力された申込券を持って、レジでお支払いください。	内容を確認し、レジでお支払いください。
	「お客様番号」「確認番号」を入力	端末から出力された申込券を持って、レジでお支払いください。			
	端末から出力された申込券を持って、レジでお支払いください。				

『Webエントリー時』に入学検定料の支払手続き

③金融機関ATM【ペイジー】

現金支払

キャッシュカード

ゆうちょ銀行、Pay-easy対応ATMでお支払いが可能です。



「料金払込（ペイジー）」または「Pay-easy」を選択

収納機関番号に【58021】と入力

「お客様番号」「確認番号」を入力

支払方法を選択（現金またはキャッシュカード）し、お支払いください。

④ネットバンキング（ペイジー含む）

口座引落

ゆうちょ銀行、都市銀行、地方銀行、ネット専門銀行などのネットバンキングを利用してお支払いが可能です。



※Webエントリー画面から「ネットバンキングで支払う」を選択

ネットバンキングの一覧から金融機関を選択しログイン

内容を確認し、お支払いください。

⑤クレジットカード

以下のロゴマークがあるクレジットカードが利用できます。



※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。ただし、「個人情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

※Webエントリー画面から「クレジットカードで支払う」を選択

「カード情報」を入力したら、お支払い完了です。



- 支払手続は、各日程の入学検定料納入期間に関わらず、Webエントリー完了時に通知された【入金期限】までに完了してください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、返還いたしません。
- コンビニエンスストアのATMはご利用いただけません。
- 入学検定料の他に、手数料が別途かかります。詳細はサイト上でご確認ください。

以上で、出願手続きは完了です。

IV Web エントリー・出願書類に関する注意事項

Web エントリー上の注意事項

- 1 Web エントリーで入力された情報については、試験実施等、入学までの諸手続に利用します。
- 2 Web エントリー完了後、入学検定料を納入するまでの間に間違いが判明した場合は、最初から Web エントリーを行ってください。
 なお、登録を再度行った場合は、前回取得した志願票および各種手続番号（整理番号、払込票番号等）は破棄してください。前回取得した志願票および各種手続番号を用いて入学検定料の納入や出願書類の提出をした場合は、出願が完了したことにはなりませんのでご注意ください。
- 3 入学検定料納入後や出願書類提出後に登録内容の間違いが判明した場合は、大学院入試グループまで連絡してください。
- 4 氏名や住所等を入力する際は、JIS 第 1 水準及び第 2 水準の文字で入力してください。
 なお、JIS 第 1 水準及び第 2 水準以外の文字は入力できませんので、その場合は、代替の文字（カタカナを含む）を入力してください。
 外国人留学生の氏名については、原則全てカタカナ表記となりますが、漢字表記を希望する場合のみ漢字表記とすることも可能です。その場合も漢字は JIS 第 1 水準及び第 2 水準までとします。
 例) 高 → 高、吉 → 吉、崎 → 崎、濱 → 濱、橋 → 橋、瀬 → 瀬、
 静 → 静、柳 → 柳、徳 → 徳、昇 → 昇、角 → 角、栗 → 桑
 ※入学後に交付する学生証等の氏名表記は、入力された文字となります。
- 5 Web エントリーできない事情がある場合は、各日程の Web エントリー開始日までに大学院入試グループへ連絡してください。
 ※その他、不明な点は巻末の「Web エントリーに関する Q&A」を参照してください。

出願書類に関する注意事項

- 1 志望する科目（テーマ）および担任者等については、下記のとおり、「VI 各研究科募集内容」に記載の一覧を参照のうえ選択（記入）してください。

研究科	参照一覧名	該当ページ	備考
法学研究科	専修科目および担当予定者	15～16 ページ	法政研究コース志願者のみ
文学研究科	専修科目および担任者一覧	21～23 ページ	
経済学研究科	演習・論文指導担任者一覧	27 ページ	
商学研究科	専修科目および担任者一覧	31～32 ページ	高度専門職養成コース志願者は第 3 志望まで選択可能
社会学研究科	演習・課題研究・論文指導研究テーマおよび担任者一覧	36 ページ	
総合情報学研究科	授業科目および担任者一覧 課題研究科目一覧	39～43 ページ	
理工学研究科	研究領域および担任教員一覧	52～55 ページ	第 2 志望まで選択可能
外国語教育学研究科	演習担当教員（指導教員）一覧	60 ページ	第 2 志望まで必ず選択
心理学研究科	専修科目および担任者一覧	63 ページ	
社会安全研究科	演習テーマおよび指導教員一覧	66～70 ページ	第 3 志望まで選択可能
東アジア文化研究科	必修科目および担任者一覧	73 ページ	
ガバナンス研究科	演習指導担当	76 ページ	
人間健康研究科	選択（記入）する必要はありません		

注 出願後、選択（記入）した科目（テーマ）および担任者等の変更は一切認めません。

- 2 志望理由書（・研究計画書）の卒業論文論題欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。
なお、卒業論文がない場合、指導教員がない場合は、「なし」と記入してください。
- 3 出願書類に記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。
Web エントリーにおいて代用漢字等を使用した場合については、Web エントリー上の文字と異なっても問題ありません。
- 4 出願書類は、手書きの場合、黒のインクまたはボールペンで記入してください。なお、研究科の指示によりパソコン等を使用する場合は、本学所定用紙の様式を改変することなく入力のうえ、印刷してください。
- 5 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。
- 6 出願期間内に出願書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。
- 7 受理した書類は返還しません。
- 8 出願に関するお問い合わせは、以下の本学休業日以外にお願いします。
 - ・日曜日、祝日
 - ・2017年8月1日（火）～9月20日（水）の間の土曜日
 - ・2017年8月11日（金・祝）～8月20日（日）
 - ・2017年12月26日（火）～2018年1月6日（土）

V 入学検定料納入に際しての注意事項

5～6 ページ「Ⅲ Web エントリーおよび入学検定料の納入について」を参照してください。

金融機関の窓口で納入の場合

- 1 Web エントリーの「支払方法」を選択する際、「**銀行振込**」を選択のうえ、「電信振込」を取り扱う最寄りの銀行・信用金庫・信用組合・農協等金融機関の窓口で各日程の入学検定料納入期間の**締切日の13時まで**に振り込んでください。
※ ATM（現金自動預払機）による振込みはしないでください。また、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。
- 2 振込みには、Web エントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
- 3 振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）は切り離さず、振込みの際に窓口へ呈示して、必ず振込依頼票（取扱店保存）の太枠部分を打電してもらってください。
- 4 振込み後、領収書（本人控）に金融機関の収納印が押してあることを必ず確認のうえ、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。

本学の出納窓口で納入の場合

- 1 Web エントリーの「支払方法」を選択する際、「**銀行振込**」を選択のうえ、各日程の入学検定料納入期間に振り込んでください。
- 2 納入の際は、Web エントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
- 3 納入後、領収書（本人控）に出納収納印が押してあることを必ず確認のうえ、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。
- 4 出納窓口の取り扱い時間は次のとおりです。

出納課分室（千里山キャンパス 新関西大学会館南棟1階）

9時～15時、16時～17時※

高槻キャンパスオフィス

9時～16時※

ミュージアムオフィス

9時～16時※

堺キャンパス事務室

9時～16時※

※土曜日、日曜日、祝日および本学が指定する休業日を除きます。

コンビニエンスストア、金融機関ATM【ペイジー】で納入の場合

- 1 Web エントリーの「支払方法」を選択する際、「コンビニエンスストア、金融機関 ATM **【Pay-easy】**、ネットバンキング」を選択のうえ、各日程の入学検定料納入期間に関わらず、**Web エントリー完了後に表示される最終画面またはメールに通知された支払い期間内**に必ずお支払いください。
- 2 入学検定料を支払う際、Web エントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）は使用しません。

なお、コンビニエンスストアで支払う場合、入学検定料支払い後に受け取る「入学検定料・選考料 取扱明細書」等を、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。

VI 各研究科募集内容

法学研究科	11~18
文学研究科	19~23
経済学研究科	24~27
商学研究科	28~32
社会学研究科	33~36
総合情報学研究科	37~43
理工学研究科	44~55
外国語教育学研究科	56~60
心理学研究科	61~63
社会安全研究科	64~70
東アジア文化研究科	71~73
ガバナンス研究科	74~76
人間健康研究科	77~79

【 社会安全研究科 】

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

社会安全研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けることのできる者として、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を受入れます。

- 1 社会安全に関する課題に強い関心を持ち、社会安全分野における基礎的な知識・技能を修得している。
- 2 社会安全に関する課題をグローバルな視野に立って自ら考え、法学・政治学、経済・経営学、社会学、心理学、理学、情報学、工学、労働・社会医学などの多角的な視点から問題に切り込みつつ、強いリーダーシップを発揮して社会に貢献できる。
- 3 社会安全に関する課題解決に向け、主体的に取り組む強い意欲を持っている。

課程	専攻	入学定員
前期課程	防災・減災専攻	15名

※ 入試種別ごとの入学定員は設定していません。

日程	6月募集	10月募集	2月募集
Webエントリー期間 入学検定料納入期間	2017年5月2日(火) ～5月19日(金)	2017年8月25日(金) ～9月8日(金)	2017年12月22日(金) ～2018年1月12日(金)
出願書類提出期間	2017年5月12日(金) ～5月19日(金)	2017年9月1日(金) ～9月8日(金)	2017年12月22日(金) ～2018年1月12日(金)
受験票ダウンロード 開始日	2017年6月5日(月)	2017年10月2日(月)	2018年2月19日(月)
試験日	2017年6月10日(土) (予備日)2017年6月24日(土)	2017年10月7日(土) (予備日)2017年10月28日(土)	2018年2月24日(土) (予備日)2018年2月25日(日)
合格者発表日	2017年6月16日(金) (予備日)2017年6月30日(金)	2017年10月13日(金) (予備日)2017年11月10日(金)	2018年3月2日(金)
入学手続Ⅰ-(1)	関西大学を卒業または関西大学大学院を修了した者は、 入学金<入学登録金>を徴収しないため、この手続きは不要です。		
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2018年2月16日(金)～3月16日(金)		2018年3月2日(金) ～3月16日(金)

1 出願資格

【6月募集】

関西大学のいずれかの学部を2017年9月または2018年3月卒業見込みの者

【10月募集・2月募集】

関西大学のいずれかの学部を2018年3月卒業見込みの者

2 出願書類

提出書類	備考
志願票（提出用）	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書	研究科所定の用紙
成績証明書	本学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書もあわせて提出してください。
卒業見込証明書	
研究計画書	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で、A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
写真 2 枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
成績優秀証明書 【研究科所定の用紙】 ※社会安全学部生で該当者のみ	卒業研究の指導教員の署名、捺印のあるもの （提出の可否については、指導教員に確認してください。）

3 選考方法

筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験時間

在籍学部	筆記試験		口頭試問
社会安全学部	専門科目	10:00～10:45（45分）	筆記試験終了後
社会安全学部以外		10:00～11:30（90分）	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

5 試験科目および配点

在籍学部	筆記試験（専門科目）（100点）	口頭試問（100点）
社会安全学部	①防災・減災に関する社会科学的な基礎問題または自然科学的な基礎問題（1問選択、記述式）	次のような点について試問を行います。 ①専門に関わる基礎的な知識 ②入学後の研究テーマと研究方法 ③これまでの研究内容等
社会安全学部以外	①防災・減災に関する社会科学的な基礎問題または自然科学的な基礎問題（1問選択、記述式） ②志望演習テーマに関する基礎的知識	

注 社会安全学部生のうち、成績優秀証明書を提出した者については、筆記試験（専門科目）①を免除します。

6 演習テーマおよび指導教員一覧

出願書類の志望演習テーマ欄は、後掲の「2018年度 社会安全研究科 演習テーマおよび指導教員一覧（博士課程前期課程）」を参照のうえ、各自が志望する演習テーマ（第1志望から第3志望）を選択（記入）してください。

なお、第2（・第3）志望の演習テーマがない場合は、出願書類の所定欄に「なし」と記入してください。

注 出願に際しては、志望する演習テーマを選択してください。
 ただし、※印の指導教員については、事前にミューズオフィスへ相談してください。
なお、演習テーマおよび指導教員については変更することがあります。
変更が生じた場合は、ウェブサイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/>

2018年度 社会安全研究科 演習テーマおよび指導教員一覧
 (博士課程前期課程)

防災・減災専攻

演習テーマ		指導教員			演習内容	担任者コード
理工システム系	耐震工学論	教授	一井 康二	博士(工学) 京都大学	構造物の現状把握に必要な計測技術や地震時の被害を予測する数値解析技術を学び、耐震診断や耐震設計に関して、性能とコストの両面から最適な解決策を議論・提案できる能力の獲得を目指します。日々進化する先端技術を実際の問題に応用していくことに興味があり、文理双方にわたる幅広い知的好奇心のある方を募集します。	75550
理工システム系	事故のシミュレーション	教授	川口 寿裕	博士(工学) 大阪大学	多くの人が集まる場所では、「将棋倒し」や「群集なだれ」などの群集事故発生危険が潜んでいる。しかし、これらの事故を実験的に再現することは危険が大きすぎてできないため、群集事故について詳細に調べることは非常に難しい。ここでは、これらの事故に関して、数値シミュレーションを利用して調べていく。群集事故の発生メカニズムの検討や発生時の圧力分布などのデータ解析を通して、防災や減災に繋がる知見を得ることを目指す。	70554
理工システム系	都市災害対策論	教授	越山 健治	博士(工学) 神戸大学	都市がさらに都市化する故に災害との関係は複雑になり、同時に対策も高度になっていく。本ゼミナールでは、都市と災害の関係性を解き明かし、今後の都市社会に必要な対策を提案していく。これまでの国内外の都市災害事例やその後の対策過程の理論化を基盤として、将来の都市の姿、人々の暮らしの姿から、都市社会の方向性を見据えつつ、都市が備えておかなければならない防災能力・減災能力の向上に向けた科学的実証研究を行う。	70555
理工システム系	水災害論	教授	高橋 智幸	博士(工学) 東北大学	東日本大震災やインド洋津波、ハリケーン・カトリーナなどの大規模な水災害が世界中で多発している。そこで、洪水や津波、高潮などを対象として、発生メカニズムの解明から防災・減災技術の開発までにはわたる幅広い研究を行う。研究手法としては数値シミュレーションやリモートセンシング、現地調査、水理実験などを利用して多面的な解析を行う。これらの研究を通して、水災害以外の分野でも活かせる実践的な問題解決能力を養うことを目標としている。	70553
理工システム系	防災地震学	教授	林 能成	博士(理学) 東京大学	観測データの総合的な解析から、地震現象の本質解明と情報の有効活用にもとづく被害軽減の研究に取り組む。扱う観測データはHi-net、KNETといったインターネットで公開されている地震波形データが中心になるが、独自の臨時観測等を実施してオリジナルデータの取得も行う。さらに現地調査にもとづく被害データや、人の目撃証言といった記録についても系統的な収集・活用の研究にチャレンジする。これらの研究を通じて、地震を例に自然現象を定量的に扱う能力を高める。	70872

演習テーマ		指導教員			演習内容	担任者コード
理工システム系	数理的リスク管理	教授	山川 栄樹	博士(工学) 京都大学	事故や災害のように多くのシナリオが想定される不確実な状況のもとで、さまざまな制約条件や利害関係が複雑に絡み合う現実の問題に対する合理的意思決定の方法を研究する。具体的には、確率論や統計解析の手法を用いてリスクを定量的に評価する数理モデルを構築するとともに、時々刻々変化する状況に応じてモデルを柔軟に修正する仕組みと、定式化された問題を数理計画の方法論を用いて高速かつ正確に解く手法を開発する。また、これらの数理的手法を生態学などさまざまな分野に応用する研究も行う。	61607
理工システム系	総合防災・減災学	准教授	奥村 与志弘	博士(情報学) 京都大学	南海トラフ巨大地震や首都直下地震、スーパー台風などの巨大災害の発生を見据え、人的被害最小化のための諸課題に取り組みます。理論的解析的な研究に加え、フィールドを重視した実践的な研究も行います。また、巨大災害は発生頻度が低いいため、グローバルな視点で国外の事例も研究対象とします。	70838
理工システム系	情報セキュリティ論	准教授	河野 和宏	博士(工学) 大阪大学	IT化が進んでいる現代において、個人情報やプライバシーの保護は現代の喫緊の課題の一つであり、技術、法律、倫理等、様々な分野で議論されている。ここでは、主に技術的な側面から個人情報やプライバシー情報の利活用の方法を検討する。K-Anonymityに代表されるデータの匿名技術をもとに新たなプライバシー保護技術を開発するだけでなく、ユーザが考えるデータの提供範囲や求めるサービスから必要なシステムを構築し、データの利活用、プライバシー保護の両面から検討する。また、理論だけでなくプログラミングや数値シミュレーションも行う。	70560
理工システム系	地盤災害論	准教授	小山 倫史	Ph. D スウェーデン王立工科大学 (KTH)	世界中で地震・降雨に起因した地すべりや斜面崩壊などの地盤災害が多発しており、近年、気候変動に伴う極端気象や巨大地震などに伴い、その規模が拡大するとともに災害形態も変化してきている。本研究分野では、これらの地盤災害発生メカニズムの解明および防災・減災技術の確立まで幅広い研究を行う。研究のアプローチとしては、数値解析が中心となるが、実験、計測・モニタリングなどを組み合わせて多面的に行う。一連の研究をとおして、実践的な問題解決能力を養い、国際社会で中心となって活躍できる人材育成を目標とする。	69845
社会システム系	公益事業論	教授	安部 誠治		安全・安心な社会を構築するには、社会が事故を減少させていくための取り組みを継続することが重要である。本専攻演習では、公益事業分野の諸問題、運輸事故を含む事故全般の防止と被害の軽減、事故調査制度に係る諸問題を研究テーマとする院生を受け入れる。大学院前期課程の主たる目的は、修士論文の執筆にある。そこで、授業では、各自の修士論文テーマにそくした内外の適当な文献を輪読するとともに、適時、当該テーマに関する研究成果の発表を求め、そのコメントや修士論文作成を進めていく上での必要なアドバイス等を行う。	93401
社会システム系	リスクマネジメント論	教授	亀井 克之	博士(商学) 大阪市立大学	現代の巨大化・複雑化・社会化したリスクに対して、企業・国家・行政・家庭・地域が連携して対応するソーシャル・リスクマネジメントの考え方に立脚して、地域社会と企業におけるリスクマネジメント(RM)の現代的課題を研究する。①リスクコントロールとリスクファイナンスの現代的展開、②RMの組織体制作り、③企業による「リスク情報の開示」、④経営戦略とRM、危機管理とリーダーシップ、⑤マーケティング戦略・ブランド戦略とRM、⑥RMの規格・実践の国際比較、⑦中小企業のRM(事業承継問題、経営者のメンタルヘルス)、⑧学校の危機管理・子どもの安全など。	94732

演習テーマ		指導教員			演習内容	担任者コード
社会システム系	健康危機管理論	教授	高島毛 敏雄	博士(医学) 大阪大学	現代社会においては感染症の流行、食中毒・食品事故、環境汚染、薬物汚染、自然災害、暴力・虐待など、人々の生命の安全に関わる様々な問題が存在している。本演習では、食品安全や感染症に関わる健康危機事例を中心に進めるが、それ以外の課題でも構わない。疫学研究の手法の修得し、これまでの事例検討や先行研究をレビューすることからはじめてもらう。その上で、健康政策、実地調査および欧米諸国の制度を踏まえて健康危機管理に関わるマネジメントのあり方について議論をしながら検討し、まとめていく。	70552
社会システム系	企業法学	教授	※ 高野 一彦	博士(法学) 中央大学	近年、企業を取り巻く法制度や社会環境が大きく変化しているが、企業はこのような変化に対応できておらず、これは頻発する企業不祥事の一因となっている。現代企業の経営者にとって、企業法学の知識とコンプライアンス意識は必要不可欠な資質であるといえよう。「企業法学」では、コーポレート・ガバナンスや内部統制に関する法制度、個人情報・プライバシーや営業秘密に関する情報法などの各分野に加え、経営判断のために必要な企業倫理・CSRについて、実際に起こった事件・訴訟などを素材として実践的な教授を行う。	70557
社会システム系	事故・災害の経済分析と公共政策	教授	永松 伸吾	博士(国際公共政策) 大阪大学	自然災害や大規模事故、テロや化学物質による健康被害、新型感染症や自殺など、人間の生命や財産あるいは社会活動を脅かすという、幅広い意味での事故や災害に焦点を当て、その発生原因や社会経済的背景等に対する経済(学)的理解と分析に基づき、それらの課題解決に向けた公共政策を研究する。受講生は科学技術や現場に関する正確な知識、経済学や公共政策理論に基づく冷静な分析能力、そして暖かい心が求められる。	70558
社会システム系	交通論	教授	西村 弘	博士(商学) 大阪市立大学	現代社会における交通の意義は高いが、交通の発達には私たちの生活の利便性を高めると同時に、交通事故や公害に見るようなさまざまな問題をもたらすものでもある。本ゼミナールでは、交通がなにゆえそうした諸側面をもつのか、その理由ならびに実態を考察し、プラス面を促進し、マイナス面を減少させるにはどのような取り組みが必要なのかを考える。とりわけ、交通政策的対応の必要性とその場合の課題について、そもそも「政策」とは何かといった原理的探求からはじめ、当面する具体的政策課題を検討していく。	68937
社会システム系	政策法学	教授	※ 山崎 栄一	博士(情報学) 京都大学	安全・安心の確保は国や自治体に第一義的に課せられた役割であり、安全・安心の確保のためにさまざまな規制や給付・サービスを行っている。そういった活動の根拠になっているのが法制度であり、行政法を中心に研究を進めていくことになる。単に、法制度がどうあるかという解釈・実態把握だけではなく、解釈・実態把握をもとに法の設計・運用上の問題を発見し、その解決策を冷静に検討していくという態度が求められる。山崎の専門領域である自然災害のみならず人為的な災害を含め、問題領域を幅広く取り扱ってきたい。	74019
社会システム系	災害情報論	准教授	近藤 誠司	博士(情報学) 京都大学	災害情報とメディアのありかたを考究するために、本ゼミナールでは情報学の最新理論と人間科学の視座をふまえて、原則としてアクション・リサーチを実施する。緊急時の災害情報の受発信手法をいかに確立するか、復興期の被災地支援に関わる情報共有手法をどのように充実させるか、そして平素、防災活動を推進するためのコミュニケーションをいかにして創発していくか、グローバルなメディアからローカルなメディアまで対象を幅広く設定し、情報をめぐる多様な課題を克服する手立てを実践的な研究を通して探索する。	74014

演習テーマ		指導教員			演習内容	担任者コード
社会システム系	保険論	准教授	桑名 謹三	博士(環境学) 上智大学	保険は、防災・減災を促進し社会的厚生を向上させるという制度的機能を有している。また、現実の社会においては、様々な保険(自賠責保険、地震保険、原子力保険等)を用いた政策が実施されており、さらに、近年、地球温暖化問題の適応策として温暖化保険の活用が検討されている。本研究室では、このような保険を用いた政策について、その経済学的機能に着目して分析を行い、新たなスキームを模索する。もちろん、企業経営における保険の有効活用も分析の対象とする。具体的な事例を対象とし、保険の機能について実践的な解説を行う。	74016
社会システム系	防災行政学・危機に対する公共政策学	准教授	※ 永田 尚三		災害対応は、よく自助、共助、公助といわれる。個人レベルや地域コミュニティーレベルで対応できない部分は、公的部門が行う他なく、行政・政治に期待される役割は大きい。災害対応における行政の機能を最大化させるためには、どのような制度、どのような行政管理を行うべきなのか。また問題改善のためにはどのような政策を行うべきなのか。そして危機に政治はどのように対応すべきなのか。行政学、公共政策学、政治学の視点から研究指導を行う。フィールドワーク、ディベート等も随時行う。	70549
人間システム系	リスク心理学	教授	土田 昭司		安全／危険についての知覚、安心、個人と集団の意思決定、合意形成・世論形成など、リスク心理学の諸問題を社会心理学の立場から研究する。社会心理学における態度構造理論、感情理論、社会的認知論、自己概念論、対人関係論、コミュニケーション論、集団過程理論、集合現象論などの基礎理論についての理解を深めた上で、それらを応用して、①リスク認知、②リスクコミュニケーション、③危機的状況における心理過程、などをさまざまな具体的事例に即して検討する。研究方法としては、主に、社会調査や心理学実験を用いる。	97501
人間システム系	ヒューマンエラー論	教授	中村 隆宏	博士(人間科学) 大阪大学	安全確保を図るため様々な対策の立案やシステム作り、制度整備などが行われる一方で、事故や災害の原因と人の行為・行動との密接な関係がしばしば指摘される。本演習では、過去の事例や先行研究を参照しつつ、ヒューマンエラーと事故・災害の発生原因との関係について、および事故・災害の防止を図るための実践的かつ現実的な対応策の在り方について検討する。	70559
人間システム系	安全教育論	准教授	城下 英行	博士(情報学) 京都大学	防災とは何か、安全とは何かという根源的な問いに常に向き合いながら、防災や安全のための教育の問題を取り上げる。防災・安全教育＝知識・技術の伝達という個人能力主義に基づく防災・安全教育が抱える問題を整理し、そうした問題を解決するための防災・安全教育の方法について理論的な研究を行う。その上で、受講者には、当該理論に基づいた防災・安全教育の実践を実際のフィールドで行うことが求められる。	70561
人間システム系	支援と復興の社会学	准教授	菅 磨志保	博士(学術) 神戸大学	災害は、個人や集団にとって、突如、日常生活の循環を破壊する契機として現れる。ここでは災害社会学の知見に学びながら、個人や集団が、地域内外の資源を動員しながら日常を回復していく過程に焦点を当て、被害を拡大させる社会の脆弱性、地域の回復力、また回復に向けた支援のあり方について研究を進めていく。受講者は、自分のテーマに即した事例・フィールドを選んで調査・研究を進め、その経過を演習で発表、討議を通じてテーマを掘り下げていく。	70556

演習テーマ		指導教員			演習内容	担任者コード
人間システム系	防災心理学	准教授	元吉 忠寛	博士(教育心理学) 名古屋大学	社会に存在するさまざまなリスク要因を最適化し、持続可能で安全・安心な社会を築くためには、どのような情報や社会システムが必要なのかについて、心理学的なアプローチや社会技術的なアプローチによって研究する。リスクに関する態度研究、リスクの社会的増幅プロセスに関する研究、地域の防災力向上、科学リテラシーやクリティカルシンキング教育、学校における心理危機マネジメントと子どもの安全などのテーマの中からいくつかのトピックを選び、集団討議を通して検討していく。	70550

Ⅷ 共通事項

1 障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について

疾病・負傷や障がい等のために、入学試験受験上の配慮および修学上の配慮を希望する志願者に対しては、その程度に応じ、受験時や入学後の学習環境において、可能な限り配慮措置を講じますので、各募集月の Web エントリー開始日までに、大学院入試グループに申し出てください。

所定の期日までに申し出が無い場合や、事前の相談が無い場合などは、受験時の配慮や、入学後に修学上の配慮ができないことがあります。

なお、出願後の事故や負傷・疾病等の場合は、出願後であっても速やかに申し出てください。

2 受験上の注意

- (1) 最初の時限の試験開始 20 分前までに指定された試験場に入室してください。
- (2) 受験票を必ず携行してください。忘れた人は受験できないことがあります。
- (3) 筆記試験および口頭試問開始 30 分経過後の遅刻者には、受験を許可しません。
- (4) 試験開始後、途中で退場することは認めません。
- (5) 机の上には、下記以外のものを置くことはできません。
 - 受験票（机上の受験番号シールの手前に置く）
 - 筆記用具、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のものおよびナイフ類は使用不可）
 - 時計（計時機能だけのものに限ります。秒針音のするものや大型のものは使用不可）
 - ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの）
- ※目薬、下敷、座布団、ひざ掛け、ハンカチの使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督者の許可を得てください。
- (6) 定規、分度器、コンパス、計算機（電卓など）、計算・辞書機能等の付いた時計、ウェアラブルデバイス（腕時計型、眼鏡型など）、ストップウォッチ、キッチンタイマー、携帯電話・スマートフォンの使用および文房具の貸借は一切許可しません。また、アラーム付きの時計は、アラーム機能を解除しておいてください。
- (7) 携帯電話・スマートフォン、携帯型音楽プレイヤー等は必ず電源を切りカバンに入れてください。また、携帯電話等を時計として使用することは許可しません。
- (8) 耳栓は、監督者の指示等が聞き取れない場合がありますので、使用することを許可しません。
- (9) 試験場においては、すべて試験監督者の指示に従ってください。
- (10) **不正行為について**

次の①～⑧のいずれかに該当する場合、不正行為となる場合があります。

不正行為者には、ただちに試験の中止を命じ、全科目を無効とし、以後に実施される本年度の入学試験の受験を認めません。

- ① 不正な手段をもって自己を利するような行為をすること。
- ② 試験時間中に、他の受験生を利するような行為をすること。
- ③ 試験時間中に、使用を許可されているもの以外のものを机の上に置くこと。
- ④ 試験時間中に、携帯電話等の通信機器を身に付けること。
- ⑤ 試験場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 試験場において、試験監督者の指示に従わないこと。
- ⑦ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑧ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

- (11) 関西大学では、自動車・モーターバイクによる通学・通勤は全面禁止となっており、駐車場はありませんので、受験の際は公共交通機関を利用してください。
- (12) 合格者発表は、文書による通知と本大学院入試情報サイト上での「合格者受験番号一覧」の掲載以外は行っておりません。

※ 試験会場周辺での合・否電報受付およびアンケート調査等があっても、関西大学とは一切関係がありませんので、十分ご注意ください。

試験会場周辺で合否連絡を口実に、個人情報を書き入れたり、その場で連絡料などと称して金銭を支払わせたりするような事例や、大学の名前をかたり入学金(入学登録金)や授業料等を振り込ませる詐欺等には十分ご注意ください。

また、入学金(入学登録金)や授業料等の振込みには、合格通知書等に同封する専用の振込用紙が必要です。関西大学から電話やメールで現金の振込みをお願いすることは一切ありませんので、ご注意ください。

3 入学試験実施に際しての対応について

関西大学では、入学試験の実施に際し、可能な限り公平で良好な受験環境の保全に努めます。しかしながら、やむを得ず次のような対応をとる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 大雪、地震、津波、台風、洪水等の自然災害、火災、停電、感染症（はしか、インフルエンザ等）その他本学の責によらない不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更になり得ること、また試験時間を確保するために休憩時間を内規に基づいて調整することがあります。）、試験や合格者発表の延期等の措置をとることがあります。この場合、本大学院入試情報サイトにおいて、周知しますので、適宜確認してください。ただし、試験開始時刻の繰り下げ、試験や合格者発表の延期等の措置によって生じた受験生の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
- (2) 生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音等）に対して、特別な対応はいたしません。
- 《生活騒音の例》
- ・ 風音、雨音、雷鳴
 - ・ 航空機、自動車、バイク、鉄道の騒音
 - ・ 通過する緊急自動車のサイレン音
 - ・ 工事の音
 - ・ 廃品回収や物売りの類およびイベント等のアナウンス
 - ・ 動物の鳴き声
 - ・ 空調や照明等、試験会場となる施設・設備が通常発する音
 - ・ 他の受験者の発する音（咳、くしゃみ、ためいき、鼻をすする音、筆記具を使用する際の音等）
- (3) 試験中に万一携帯電話・スマートフォンや時計などの音や振動などが発生し、発生源のかばん等が特定できた場合は、持ち主の同意なしに試験監督者が試験場外に持ち出し、入試実施本部で保管することがあります。
- (4) 試験教室の設備（机、椅子、空調、照明、音響設備等）の違いなどの考慮は一切行いません。
- (5) 試験時間中に、試験監督者が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。
- (6) 他の受験生に迷惑と判断される行為がある場合は、不正行為とみなすことや別室受験を指示するなどの措置を講じることがあります。

その他、以下については、すべて本大学院入試情報サイトにてお知らせします。

- ・ 入学試験の実施に関して緊急に連絡が生じた際のお知らせ
- ・ 募集要項に訂正があった場合のお知らせ
- ・ 担任者一覧（専任教員一覧）等に変更があった場合のお知らせ
- ・ 進学説明会等の案内
- ・ その他、入学試験全般に関するお知らせ 等

4 入学手続について

(1) 入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)

関西大学を卒業または関西大学大学院を修了した者は、入学金（入学登録金）を徴収しないため、「入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)」はありません。

(2) 入学手続Ⅰ-(2) (授業料の納入)

入学手続Ⅱ (Web 登録・書類の提出)

2018年2月中旬に送付（2月募集は合格通知書に同封）する『入学手続案内書(Ⅱ)』に基づき、授業料の納入およびWeb登録・必要書類を提出してください。

また、授業料は所定の振込依頼票により手続締切日の13時までに納入してください。

なお、次の場合は必ず大学院入試グループへ連絡してください。

- ・ 2018年2月16日（金）を過ぎても入学手続書類が届かない場合（2月募集を除く）
- ・ 合格後に住所が変更になった場合

連絡がないために、各種書類が到着しなかったり、遅延した場合、関西大学はその責任を負いません。入学手続書類に基づき入学手続きを所定の期日までに完了しない場合、入学を許可できませんのでご注意ください。

2月募集の合格者については、入学手続ⅠとⅡを同時に行ってください。

(3) 納入方法

本学所定の振込依頼票で最寄りの銀行・信用金庫・信用組合・農協等の窓口から電信扱いで振り込んでください。ATM（現金自動預払機）での振込みはしないでください。また、郵便局（ゆうちょ銀行）、コンビニエンスストアからの振込みはできません。

※ 入学辞退に伴う授業料等の返還について

やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、2018年3月31日（土）までに入学辞退を願った者に限り、すでに納めた授業料の返還を請求することができます。

（具体的な手続方法については、『入学手続案内書(Ⅱ)』に記載します。）

5 2018年度 学 費

博士課程前期課程（2年コース）

法学・文学・経済学・商学・社会学・東アジア文化・ガバナンス研究科（単位：円）

種 別		2018年度		2019年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期	
学費	授 業 料	364,500	364,500	729,000
合 計		364,500	364,500	729,000

総合情報学研究科（単位：円）

種 別		2018年度		2019年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期	
学費	授 業 料	489,500	489,500	979,000
合 計		489,500	489,500	979,000

理工学研究科（単位：円）

種 別		2018年度		2019年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期	
学費	授 業 料	569,500	569,500	1,139,000
合 計		569,500	569,500	1,139,000

外国語教育学研究科（単位：円）

種 別		2018年度		2019年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期	
学費	授 業 料	404,500	404,500	809,000
合 計		404,500	404,500	809,000

心理学研究科（単位：円）

種 別		2018年度		2019年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期	
学費	授 業 料	374,500	374,500	749,000
合 計		374,500	374,500	749,000

社会安全研究科（単位：円）

種 別		2018年度		2019年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期	
学費	授 業 料	489,500	489,500	979,000
合 計		489,500	489,500	979,000

人間健康研究科（単位：円）

種 別		2018年度		2019年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期	
学費	授 業 料	384,500	384,500	769,000
合 計		384,500	384,500	769,000

博士課程前期課程（3年コース）

法学・文学・東アジア文化・ガバナンス研究科

(単位：円)

種 別		2018年度		2019年度 (年 間)	2020年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期		
学費	授 業 料	268,000	268,000	536,000	535,000
合 計		268,000	268,000	536,000	535,000

総合情報学研究科

(単位：円)

種 別		2018年度		2019年度 (年 間)	2020年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期		
学費	授 業 料	371,500	371,500	742,000	742,000
合 計		371,500	371,500	742,000	742,000

外国語教育学研究科

(単位：円)

種 別		2018年度		2019年度 (年 間)	2020年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期		
学費	授 業 料	296,500	296,500	592,000	592,000
合 計		296,500	296,500	592,000	592,000

心理学研究科

(単位：円)

種 別		2018年度		2019年度 (年 間)	2020年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期		
学費	授 業 料	278,000	278,000	556,000	555,000
合 計		278,000	278,000	556,000	555,000

※ 研究科によって選考基準が異なります。詳細については次頁記載の各キャンパス奨学金係までお問い合わせください。

① 日本学生支援機構大学院奨学金

貸与制 ※ 出願制

募集対象者

- 2018年度 博士課程前期課程入学者及び博士課程後期課程入学者
(学業・人物ともに優れ、大学院において研究を継続するために、本奨学金が必要である者。ただし、外国人留学生を除く。)

奨学金の種類・貸与月額

■ 第一種奨学金(無利子)

課程	貸与月額
博士課程前期課程	50,000円・88,000円から希望選択
博士課程後期課程	80,000円・122,000円から希望選択

■ 第二種奨学金(有利子)

課程	貸与月額
博士課程前期課程	50,000円・80,000円・100,000円・130,000円 ・150,000円から希望選択
博士課程後期課程	

貸与期間

- 2018年4月から標準修業年限の終期まで

大学院学生対象の給付奨学金採用実績 (全研究科・全年次の2017年度実績)

- 全研究科・全年次において、およそ4割の大学院学生が給付奨学金に採用されています。

② 関西大学大学院特別給付奨学金

給付制 ※ 通知制

(給付対象者には入学前に採用決定通知書を送付)

給付対象者

- 2018年度 博士課程前期課程入学者及び博士課程後期課程入学者のうち大学院入学試験成績優秀者

選考対象となる入試種別

- 選考対象となる入試種別は、博士課程前期課程および博士課程後期課程において、全入試日程終了後、全ての入学試験を対象に選考を行います。ただし、法学研究科、商学研究科、理工学研究科および外国語教育学研究科の博士課程前期課程については、次のとおりです。

法学研究科(博士課程前期課程): ABEイニシアティブプログラムによる外国人留学生特別入学試験を除く全ての入学試験を対象に選考を行う。

商学研究科(博士課程前期課程): 商学部・商学研究科5年一貫教育プログラム入学試験(10月募集)、学内進学試験(10月募集)、学内進学試験(2月募集)の中から選出する。

理工学研究科(博士課程前期課程): 学内進学試験(6月募集)、一般入学試験(8月募集)、学内進学試験(学部早期卒業生対象)の中から選出する。

外国語教育学研究科(博士課程前期課程): アストンDDプログラムによる一般入学試験を除く全ての入学試験を対象に選考を行う。

給付金額

課程	研究科	給付金額(年額)
前期	法学、文学、経済学、商学、社会学、心理学、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	500,000円
	外国語教育学	550,000円
	総合情報学、社会安全	600,000円
	理工学	750,000円
後期	全研究科	500,000円

※博士課程前期課程において、3年コース、1年コースを希望される方は、給付金額が異なります。別途、お問い合わせください。

給付期間

- 2018年度から標準修業年限の終期まで
(学年末に学業成績による継続審査を行います。その結果、給付期間を短縮することがあります。)

③ 関西大学大学院給付奨学金**給付制** ※ 出願制**給付対象者**

- 学業成績優秀者で経済的理由により修学が困難な大学院学生
(2017年4月募集【関西大学大学院入学前予約採用型給付奨学金】で採用が内定し、給付の要件を満たしている場合は出願できません。)

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

④ 関西大学教育助成基金給付奨学金**給付制** ※ 出願制**給付対象者**

- 学業成績優秀者で経済的理由により修学が困難な大学院学生
(2017年4月募集【関西大学大学院入学前予約採用型給付奨学金】で採用が内定し、給付の要件を満たしている場合は出願できません。)

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

⑤ 関西大学社会人大学院学生給付奨学金**給付制** ※ 出願制**給付対象者**

- 学業成績優秀、かつ各研究科で定める優秀な業績を収めている社会人大学院学生

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

給付金額

《③関西大学大学院給付奨学金、④関西大学教育助成基金給付奨学金、⑤関西大学社会人大学院学生給付奨学金共通》

課 程	研 究 科	給付金額(年額)
前 期	法学、文学、経済学、商学、社会学、心理学、 東アジア文化、ガバナンス、人間健康	250,000円
	外国語教育学	275,000円
	総合情報学、社会安全	300,000円
	理工学	375,000円
後 期	全研究科	250,000円

※博士課程前期課程において、3年コース、1年コースを希望される方は、給付金額が異なります。別途、お問い合わせください。

千里山キャンパス【学生センター奨学支援グループ】

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
TEL.06-6368-1121(大代表)
窓口取扱時間/9:00~19:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

高槻キャンパス【高槻キャンパスオフィス】

〒569-1095 高槻市霊仙寺町2-1-1
TEL.072-690-2163(直通)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

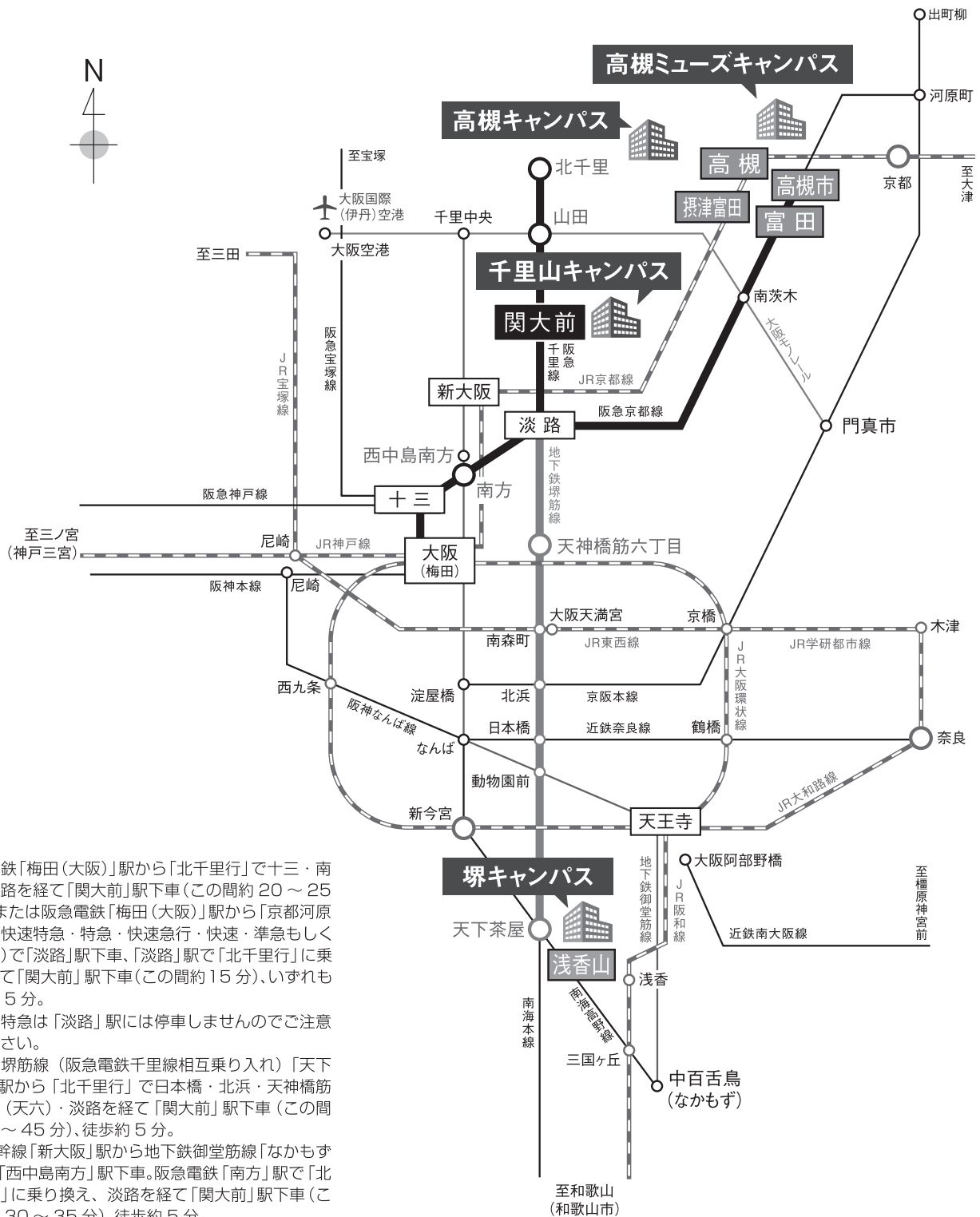
高槻ミュージズキャンパス【ミュージズオフィス】

〒569-1098 高槻市白梅町7-1
TEL.072-684-4000(代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

堺キャンパス【堺キャンパス事務室】

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1
TEL.072-229-5022(代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

7 関西大学への主な交通機関



- 阪急電鉄「梅田(大阪)」駅から「北千里行」で十三・南方・淡路を経て「関大前」駅下車(この間約20～25分)、または阪急電鉄「梅田(大阪)」駅から「京都河原町行」(快速特急・特急・快速急行・快速・準急もしくは普通)で「淡路」駅下車、「淡路」駅で「北千里行」に乗り換えて「関大前」駅下車(この間約15分)、いずれも徒歩約5分。
※通勤特急は「淡路」駅には停車しませんのでご注意ください。
- 地下鉄堺筋線(阪急電鉄千里線相互乗り入れ)「天下茶屋」駅から「北千里行」で日本橋・北浜・天神橋筋六丁目(天六)・淡路を経て「関大前」駅下車(この間約40～45分)、徒歩約5分。
- JR新幹線「新大阪」駅から地下鉄御堂筋線「なかもず行」で「西中島南方」駅下車。阪急電鉄「南方」駅で「北千里行」に乗り換え、淡路を経て「関大前」駅下車(この間約30～35分)、徒歩約5分。
- 大阪国際空港(伊丹空港)〈大阪モノレール「大阪空港」駅〉から「門真市行」で蛸池・千里中央を経て「山田」駅下車。阪急電鉄「山田」駅で「天下茶屋行」か「梅田行」に乗り換え、「関大前」駅下車(この間約30～35分)、徒歩約5分。

(注) 関西大学千里山キャンパスでの受験に際して道順を尋ねたり、タクシーの乗車時に行き先を告げたりする場合は、「^{せんりやま}千里山の関西大学」とはっきり言ってください。

関西大学には複数のキャンパス(千里山、高槻、高槻ミュージズ、堺)があり、また単に「キャンダイ」と言うと、吹田市内や隣接の豊中市に大阪大学「略称ハンダイ」があるため、聞き違えられて行き先を誤り、大切な受験の機会を失うおそれがありますので十分にご注意ください。

《高槻ミュージックキャンパス》
社会安全研究科



- JR「大阪」駅からJR東海道本線「京都」方面行で「高槻」駅下車。(この間約15～20分)、徒歩約7分。
- 阪急電鉄「梅田(うめだ)」駅から京都「河原町(かわらまち)行」で「高槻市」駅下車。(この間約20～25分)、徒歩約10分。
- JR新幹線「新大阪」駅からJR東海道本線「京都」方面行で「高槻」駅下車。(この間約15～20分)、徒歩約7分。
- 大阪国際空港(伊丹空港)〈大阪モノレール「大阪空港」駅〉から「門真市(かどまし)行」で「南茨木(みなみいばらき)」駅下車。阪急電鉄「南茨木」駅で京都「河原町行」に乗り換え、「高槻市」駅下車(この間約40分～45分)、徒歩約10分。

Web エントリーに関する Q&A

Q1 インターネットに接続できる環境が自宅がありません。Web エントリーはどのようにしたらよいですか？

A1 大学等、インターネットに接続できる環境があればどこからでも Web エントリーは可能です。
どうしても Web エントリーができない場合は、Web エントリー開始日までに大学院入試グループへ連絡してください。

Q2 志願票等の書類を印刷できる環境が自宅がありません。志願票等の書類の印刷はどのようにしたらよいですか？

A2 大学等、プリンターが利用できる環境から印刷してください。または、セブン-イレブン店頭のコピー機から印刷できるサービス「ネットプリント」を利用する等して印刷してください (<http://www.printing.ne.jp/>)。
どうしても志願票等の印刷ができない場合は、大学院入試グループへ連絡してください。

Q3 Web エントリーで登録した内容に間違いがありました。修正する場合はどのようにしたらよいですか？

A3 入学検定料の納入前であれば、再度、最初から Web エントリーを行ってください（入学検定料納入後や出願書類提出後は Q4 を参照）。
ただし、登録時に付与された整理番号を利用すれば、前回登録した個人情報をもとに、再度出願内容を入力することができます。

なお、登録を再度行った場合は、前回取得した志願票および各種手続き番号（整理番号、払込票番号等）は破棄してください。前回取得した志願票および各種手続き番号を用いて入学検定料の納入や出願書類の提出をした場合は、出願が完了したことはありませんのでご注意ください。

Q4 入学検定料納入後もしくは出願書類の提出後に登録内容の間違いに気づきました。どのようにしたらよいですか？

A4 大学院入試グループへ連絡してください。

Q5 Web エントリー完了時にポップアップがブロックされ、志願票等の書類の印刷ができませんでした。どのようにしたらよいですか？

A5 Web エントリーで登録した情報は整理番号を利用して再度表示することが可能です。
Web エントリー画面の「出願内容を確認する（ログイン）」ボタンから、登録時に付与された整理番号と氏名、生年月日、電話番号を入力・ログインし、「志願票を印刷する」ボタンより印刷してください。

Q6 Web エントリーと入学検定料の支払いが済めば、出願したことになるでしょうか？

A6 いいえ。出願手続は Web エントリー、入学検定料の納入および出願書類の提出のすべてが完了しなければなりません。締切後の手続はできませんので、いずれも余裕を持って所定の期間内に手続を行ってください。



関西大学大学院

http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

E-mail:grd-adm@ml.kandai.jp

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：総合情報学部オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail:k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：ミューズオフィス

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail:safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパス

人間健康研究科

問合せ先：堺キャンパス事務室

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 TEL 072-229-5042 (直通)

E-mail:sakai1@ml.kandai.jp